

民生さん、おしえて！

わかりました！

Q:「地域包括支援センター」は何するところ？

1
皆様が安心安全に暮らすお手伝いをします。

元気な生活のためのアドバイスなどをさせていただきます。

A:高齢者と介護に関する総合相談窓口です。

「専門職が連携して対応します。」

主任
ケアマネ
ジャー保健師又は
経験豊富な
看護師

社会福祉士

介護予防
サービス
計画作成者

2
65歳以上のひとり暮らしの方、高齢者世帯の訪問をしています。

お変わり
ありませんか？困りごとは
ありませんか？

4
高齢者を守るご相談をお受けしています。

虐待（身体、性的、
心理的、経済的、
介護、世話の放棄）

詐欺被害対応

成年後見制度の紹介



3
介護などのご相談をお受けしています。

介護保険申請

介護予防サービス
等プラン作成

介護者の相談



困ったときは相談してください
ご相談はすべて無料です!!

お越しになれない場合には、こちらから訪問します。お気軽にご連絡ください。

地域包括支援センターは安城市の委託を受けて活動しています。

民生委員・児童委員が
下記センターへ
お電話下さい。



中学校区	地域包括支援センター名	電話	住所
東山	地域包括支援センターさとまち	96-3512	里町畑下62番地（介護老人保健施設さとまち内）
安城北	地域包括支援センター中部	71-0077	新田町新栄84番地1（中部福祉センター内）
篠目	地域包括支援センター八千代	97-8069	住吉町2丁目2番7号（八千代病院内）
安城南	地域包括支援センター更生	77-9948	安城町東広畔28番地（介護老人保健施設あおみ内）
安祥	地域包括支援センター松井	55-5355	法連町8番地1（安城老人保健施設内）
安城西	地域包括支援センターあんのん館	71-3173	福釜町矢場88番地（特別養護老人ホームあんのん館・福釜内）
明祥	地域包括支援センターひがしばた	73-8210	東端町鴻ノ巣72番地2（特別養護老人ホームひがしばた内）
桜井	地域包括支援センター小川の里	73-3535	小川町三ツ塚1番地1（特別養護老人ホーム小川の里内）

民生委員・児童委員には守秘義務があります。

民生委員・児童委員には守秘義務があります。相談内容等を本人の承諾なく他者に伝えることはありません。

【編集後記】

皆様のご協力により、第19号を発行できました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。 広報部会一同

民児協あんじょう 令和4年12月1日発行

民児協

あんじょう

第19号

〈発行・編集〉安城市民生委員・児童委員協議会 広報部会



サロン

福祉委員
サロン活動開始

ANJO
70th
ともに、かなえる



サロン



チャリティーバザー

福祉まつり開催



健康体操



健康体操



チャリティーバザー

たいた民生委員・児童委員を
退任し、次の方にバトンタッチ
することができました。こま
で活動を続けてこられたのは皆
様のお力添えがあったからだ
と振り返り再確認し、感謝して
いるところでございます。退任
となる皆様には長きにわたるご
活躍に対し、心からお礼申し上げ
ます。再任される皆様には今後
とも、地域の方々と福祉行政と
を繋ぐ架け橋であっていただき
ますよう、お願い申し上げます。



安城市民生委員児童委員協議会
前会長 柴田綾乃

十二月一日の
斉改選で、二十七
年間活動させてい

また、先輩諸氏が連綿と繋ぎ
発展されてきた民生委員・児童
委員協議会、とりわけ三期にわ
たつて会長を務められた柴田綾
乃前会長には、いつも明るく爽
やかに範を示していただき、本
当にありがとうございます。



安城市民生委員児童委員協議会
会長 杉浦 正之

私たち民生委
員・児童委員及び
主任児童委員は、
町内会の推薦により、厚生労働
大臣及び愛知県知事より委嘱さ
れました。ますもって、地域の
皆様のご理解とご支援に感謝申
し上げます。

さて、いまだ出口の見えない
コロナとの付き合いがたまに変化
し、当初はできないことに目が
向きがちでしたが、長期戦とな
り、どう支援できるかを考えな
がら活動するようになってきて
います。また地域での見守りの
ネットワークによって孤立や孤
独死を防ぐことができたとい
う話を耳にすることもあり、地
域の方々と関わる中でさいな変
化に気づくことができるのが民
生委員・児童委員の特性である
と思います。支援が必要な人や
世帯への相談相手となり、適切
な専門機関に繋ぐことが民生委
員・児童委員の使命です。広い
視野を持ち、地域の皆様に寄り
添った活動を期待しております。

当にありがとうございます。前
会長の功績の大きさに心より
敬意を表します。

民生委員一年目に、「同一行
動・同一歩調で気楽に。」と助
言を受けました。日々の訪問活
動で、時には生命にかかわる問
題や家庭不和・ご近所とのトラ
ブルなど、一人では対応するには
荷が重い問題があります。そう
いう時は、ためらうことなく近
くの民生委員に相談、あるいは
関係機関に繋いでいます。

これからも、民生委員同士、
気楽に声をかけ合い、すべての
人々と協力し、明朗で健全な地
域社会づくりに努めます。

退任委員

「ひとり暮らしの方との6年間」 東山地区 古川 義記

「おかわりないですか」で始まり「いつもありがとう」「身体に気を付けてね」と逆に心配されたり、重責ながらも楽しい日々でした。こんなこともありました。お店で転倒され保護された方がパトカーで私の家に来てびっくり。専門職の方と本人を交え話し合い、その方にどんな支援や対応ができるかを考えました。良い支援が決まり安心しました。

コロナ禍で活動も制限されましたが皆様の協力により大過なく終えることができました。感謝！



「主任児童委員活動を振り返って」

作野地区 三井 信子

私たちは小学校区での担当なので、21人が各々地域での活動、町内会での役割など、情報交換しながら学校との繋がりを持ちました。

親子ふれあい活動では竹細工の講師をし、子供たちと貴重な時間を過ごしました。初講師は作野小の自然教室、5年生だった息子と同じ思い出ができて嬉しかったです。

今後は、地域の目として見守り続けたいです。12年間、ありがとうございました。



「たくさんの元気を貰いました」 安祥地区 杉浦 俊英

18年という時間、小学1年生が社会人に育った刻。

委員となって3か月後、登校時の見守りを始めた。とにかく大きな声で「オハヨウゴザイマス」の声かけ。子供たちから「オハヨウ」と返ってくると楽しい。中高生からも気恥しそうな目礼や、挨拶に出会うのも嬉しい。

通学する「社会の子」と出会い、出会いと感謝しています。



「感謝」

明祥地区 杉浦 敏夫

人の為に役立てばと思ひ引き受けましたが、実は自分や家族の為になっていたと実感する9年間でした。

昨年認知症と診断された父、介護する母との向き合い方に戸惑うことなく対応することができました。多くの学習会を企画していただいたお陰です。優しく分け隔てなく指導して下さった明祥地区民協、竹細工を通して親子ふれあい活動を教えて下さった主任児童委員、社会福祉協議会、地域包括支援センター、市役所、町内会、学校等々すべての方々との出会いに感謝です。ありがとうございました。



「退任にあたって」

中部地区 田上 万恵

民生委員・児童委員を受け9期目になりました。当初は高齢の障害者ご夫婦にいろいろ勉強させてもらいました。住民の方からの相談も一つずつ違うので、その人の立場にたって進めるよう地域の民生委員さん、専門職の方と連携しました。活動で得たものが知識となり、これからも地域のお役にたてればと思います。

皆様に感謝です。ありがとうございました。



「退任にあたって」

中央地区 森岡 功

12年間でしたが皆様のご指導で無事務めることができました。見守り訪問で「こんにちは、お元気ですか」と声をかけ、会話を始めると笑顔に変わって接していただいたときなど、こちらもつい笑顔になって大変なやりがいを感じました。

また委員活動では色々な方々と広範囲な交流が図れ大変有意義でした。都度唱和しました民生委員・児童委員信条は退任後も守れたらと思っています。



「いつ迄も続く懸念。」

西部地区 加藤 文雄

5期15年の間、民生委員・児童委員として、携わってこられたこと、周囲の皆様、先輩の方々、同僚の方々に感謝、感謝。決して達成感、満足感はありませんが、正直やれやれ感。

しかし高齢化率が上がり、見守り対象者が増える昨今、日本各地で発生している水害、地震、経験したことのない災害にこの地域が遭遇したら、避難行動要支援者の人々を安全に導くことができるのか懸念されてなりません。



「良き仲間との。12年間」

桜井地区 岩瀬 武

民生委員・児童委員を拝命し4期を大過なく終えることができ、改めて無力な私、諸先輩方の指導や仲間の助言をいただき心より感謝申し上げます。

活動の中で、人生の先輩の話、経験談、悩みごとなど学ぶことが多くあり、私なりに強く思うことがあります。それは傾聴であること。耳と心で、話し手の思い、相手の話に集中することが大切です。習得した知識を少しでも、微力ですが役に立てられればと思っています。



活動の様子について

「笑顔のグランドゴルフ」

木村 登志枝

『LG スマイル（レディースアンドジェントルマンスマイル）』は、令和2年4月1日に発足しました。立ち上げの目的は

1. 笑顔いっぱい

2. 地域、性別にかかわらず、参加できる会

これをモットーに男性6人女性15人で構成されています。今は、ほとんどが相生町内会の方ですが、他町内からも参加していただいています。

近年、猛暑が続いておりますが年間の160日程度は23号線高架下のグランドでプレーしています。

田畑を通過してくる涼しい風を受けて、日焼けの心配も無く、休憩のおやつタイムを楽しみにプレーにいそしんでいます。

ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。

民生委員がお世話係として、一緒にプレーを楽しんでいます。



「ママのおしゃべりサロン」

森田 久美代

『ママのおしゃべりサロン』は、令和元年9月、子育て中のママや近くに知り合いのいないママの交流の場として、ママ同士の情報交換や先輩ママからのアドバイスができればと、毎月第4水曜日、三河安城町コミュニティセンターを会場として、有志二人で発足しました。

徐々に参加者やスタッフも増え、令和2年5月からは二本木連合町内会の活動となりました。それと同時に、毎月第2木曜日、二本木新町公民館も開催会場に加わりました。談笑するママたちの傍らで、牛乳パックで作ったおもちゃで遊んだり、会場を駆け回る子どもたちの姿は微笑ましいです。

七夕やハロウィン、クリスマスなど、季節ごとのイベントやミニ防災講座なども行っています。

民生委員・児童委員はママ同士の会話のサポートや、子どもたちが安全に遊べるように見守りなどをしています。



「第91回全国民生委員・児童委員大会」愛知大会

10月19日・20日全国民生委員・児童委員大会が愛知県の名古屋国際会議場にて行われました。

2日目の活動交流会・シンポジウムでは「民生委員・児童委員活動を支える民児協機能の強化」というテーマで中部地区の石隈さんが発表されました。



「安城市福祉まつり」

3年振りの【福祉まつりチャリティーバザー】は全体的に縮小しての実施でしたが、皆様のご協力で合計金額**197,450円**を社会福祉協議会の福祉基金に寄付としてお届けしたことをご報告します。

